

日光湯元ビジターセンターオリジナル／
てぬぐいが新発売&再入荷!

前回、前々回に続き、日光湯元ビジターセンターオリジナル商品のご案内です！
当館にお越しの際はぜひ、旅の思い出、お土産として、お買い求めください！

新発売



日光山てぬぐい

1,500円(税込)

日光と山への愛が
この一枚に詰まっています

なんとコチラ、スタッフが手書きでデザインしたもの！それをデータ化して色付けして
いて、プロのデザイナーの手は一切借りていない完全オリジナルデザインです。国土地理
院地図に名前がある(奥日光の)山はすべて描かれている、山好きにはたまらないてぬぐ
いです。使用した色の数が多い分、少々お値段は高め。ご理解ください…！

シカ柵てぬぐい

1,000円(税込)

シカ柵とは何か
私たちの活動を知ってほしい



再入荷

コチラも、本誌で何度か紹介している「シカ管理専門員」のスタッフがデザインしま
した。シカ侵入防止柵の役割がイラストで理解できるようになっています。動物たちが
たくさん描かれているので、アニマル好きの方にオススメ！まさに、ビジターセンター
のスタッフだからこそ考えついたデザインです。

定期購読のご案内

発行日にご自宅まで本誌をお届けします。

「楓通信」購読料 **1,000円**

2024年3月号(No.156)～2025年12月号(No.163)

【発行】自然公園財団 日光支部

※本誌は無料。送料、手数料として頂きます。

[申し込み方法]

ビジターセンターで申込書にご記入いただくか、
下記まで氏名・住所・電話番号をご連絡ください。

※アドレスが変わりました！

✉ yumotovc.guide@npfj.or.jp

☎ 0288-62-2461 (FAX: 0288-62-2378)

2025年3月初旬発行 [次号 2025年6月初旬発行予定]

奥日光の自然情報誌

楓通信

2025年 No.160

3-5月号



オオルリ

今号の特集

- <特集1> 手軽に行ける！奥日光の絶景スポット
- <特集2> 奥日光の「ヘビ」大集合！

注意！

ヘビの写真を
掲載しています



まるでドローンで撮影したみたい！

奥日光の絶景スポット



中禅寺湖

華厳滝

明智平



明智平ロープウェイ (片道600円)

ロープウェイでラクチン♪ 山・湖・滝の大パノラマを満喫

上りのいろは坂の途中にある明智平。場所の名前だけ聞くとピンとこないかもしれませんが、ロープウェイに乗って展望台に行くと、こんな景色が広がってます。テレビや雑誌で見たことがある方も多いのではないのでしょうか？

こうして見ると、中禅寺湖は男体山の噴火によってできたせき止め湖で、そこから華厳滝が流れ落ちているのがよくわかります。周辺の山々からの沢水が中禅寺湖、華厳滝、日光市内に流れ、さらにその先へ…。水が流れる先を想像しながら眺める景色も乙なものです。

また、乗り物好きの方にもオススメ。約3分の空中散歩を楽しむことができます。奥日光の観光はハイキングが中心になりがちですが、山に登らずにこの景色が見られるのは貴重です。

注意点は、上りのいろは坂からしか乗り場にアクセスできないこと。中禅寺湖から明智平へ車で向かう道路がないため、ロープウェイに乗るか迷っているうちに、通り過ぎないようにご注意ください(笑)。

奥日光に登ってきて一番最初の観光スポットとして、候補に入れてみてはいかがでしょうか。

中禅寺湖スカイラインで
絶景ドライブも楽しめる！



八丁出島

半月山

「中禅寺湖スカイライン」を通り、「中禅寺湖展望台(半月山第一駐車場)」か、その先の「半月山第二駐車場」から、いずれも片道30~40分の登山でアクセスできる半月山。1日ばかりで登る山が多い奥日光でも珍しい、日帰り(もはや半日)で楽しむことができる山です。

男体山と中禅寺湖が前後に並ぶこの風景は、茶ノ木平や社山など周辺の山からも見られます。しかし、八丁出島の位置も含め、全体的なバランスがベストなのは半月山(だと思っている)。

中禅寺湖の湖面の色にも注目です。その日の

天候によって、水色や青緑、写真のような暗めの青など、微妙に色味が違います。周りの山々との色のコントラストもぜひ、楽しんでいただきたいです。

登山をしない方は、半月山第一駐車場からも男体山を正面に雄大な景色を見ることができます。第二駐車場からは反対側の足尾方面の山々、春は山肌に咲くアカヤシオが見られることも。第一、第二駐車場間は車ですぐなので、ぜひ日光側と足尾側の異なる景色をお楽しみください。

※中禅寺湖スカイラインは4月11日午後より通行可



金精峠

湯ノ湖

男体山を後ろから見る

ガッツリ登山派の方にオススメなのが金精峠。金精トンネル横の登山口から40分ほど、足場が悪く急な登りを経て辿りつきます。

こちらは山頂ではなく、広く平らな峠。温泉ヶ岳(ゆせんがたけ)や金精山への分岐点なのですが、こんな絶景が見られます。手前の湖は湯ノ湖。中禅寺湖ではありません。

先に紹介した半月山からの景色を正面とすると、こちらは男体山の後ろ側からの風景。男体山の背中?が見える、貴重な場所です。

ちょっとハードですが、時間的には手軽です。大目に見てください(笑)。

※金精道路は4月25日午後より通行可

＼ とっくに年明けちゃったけど今年は巳年なので /

奥日光のへび大集合!



によろ〜ん

へびは怖い生き物?
種類ごとの特徴を知ると
実は面白いかも?

体は大きいけど
怖くないよ



1
2 3



アオダイショウ

最大 2m近くになる本州最大のへび。強そうな名前ですが毒はなく、比較のおとなしい性格です。緑色やオリーブ色に近い体色と、黒いシマ模様の特徴（個体差あり）。

子供の頃はカエルやトカゲを好み、大人になるとネズミや鳥、鳥の卵も食べるようになります。というのも、木登りが得意で、写真③のように樹皮の凸凹に体を引っかけて器用に登ることができるから。こうやって壁や木を這い上がる姿を見てへびが苦手になってしまった人も多とか…。

当館のへび好きスタッフは「優しい顔つきをしている」と言いますが、皆さんはどんな顔に見えますか?

暑いのが
ニガテなの…



6
7 8



ジムグリ

最大 1mほどの中型のへび。写真⑥が大人の姿で、子供の頃は写真⑦のような鮮やかなオレンジ色をしています。また、おなか側に写真⑧のような市松模様があるのも特徴。茶色一色でシンプルな見た目と、そんな市松模様が美しいと感じる人も多いようです。

暑さに弱く（24度前後を好む）、地中に入ることがほとんどのため、お目にかかる機会が少ないのが残念なところ。主に地中でネズミやモグラを狙って食べています。その子供を狙って巣を襲うこともあるとか!?

朝晩の涼しい時間帯に地上へ出て、日中は土の中に潜ってしまうので、見かけたらラッキー!

シマへび

成長すると 1.6m近くになる、アオダイショウより少し小さいへび。特徴は、茶色い体に黒のシマ模様。真っ赤な虹彩（人間でいう白目の部分）もトレードマークです。この目のせいか、怖そうな顔に見えますね…。毒はありませんが気性が荒いので、不用意に手をださないように注意。手を出さなければ基本は噛みません。

泳ぎが得意で、池や田んぼに現れては好物のカエルを狙って食べています。写真⑤が泳ぐ様子。こう見えて、結構な速さでスイスイ泳ぎます。



4
5

ちょっと
怒りっぽい

ヤマカガシ

最大1mほどの中型のへび。暗い緑色に黒い斑紋、オレンジや黄色などの派手な部分もあり、それこそ毒を持っていそう…。いかにも!このへびには毒があります!しかし臆病な性格なので、手を出さない限り噛まれる心配はほぼありません。「おとなしそうだし捕まえてみるか!」と調子に乗らないよう注意です(そんな人いないと思いますが)。

キバだけでなく、首(頭のすぐ後ろ)にも毒を貯めていて、危険を感じると首を持ち上げて広げる動きをします(写真⑩)。まるでコブラみたいですね!



9
10

毒はあるけど
めったに噛まない

ビジターセンターのイベント

日光の裏まち歩きと低山トレッキング

4月20日(日)
9:30-14:30

いろは坂下でのまち歩きイベント。日光の歴史や自然を愛する、元気で明るいスタッフコンビが楽しく皆様をご案内します！最後は低山トレッキング！外山(とやま)は往復1時間もかからず登れる景色の良い山なので、登山初心者の方もこれを機に、ぜひ一緒にチャレンジしてみませんか？
【ルート】東武日光駅前→裏まち歩き→外山トレッキング→神橋付近(現地解散)

参加費 4,000 円



ゼロから始めるバードウォッチング

5月4日、6日
9:30-11:30

バードウォッチングが全く初めての方に向けたイベント。鳥の探し方、双眼鏡の使い方など、丁寧にレクチャーします。もちろん双眼鏡のレンタルつきなので、手ぶらでフラッとご参加ください！野鳥大好きスタッフと一緒に、のんびり野鳥探しに出かけましょう！何種類の鳥が見られるかな？
【ルート】湯元温泉街周辺

参加費 1,000 円
(双眼鏡レンタルつき)

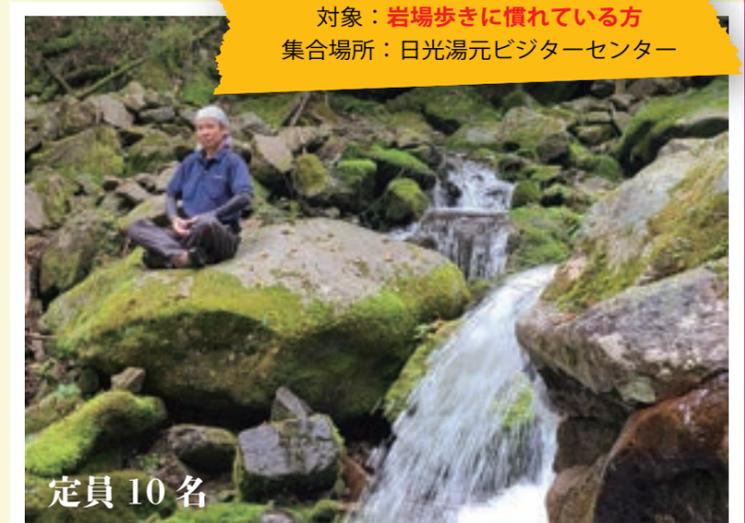


沢歩きの先に現れる秘境!! ドビン沢・瞑想の地へ

5月25日(日)
9:30-15:00

湯元～切込湖・刈込湖コースの途中から、道を外れてひたすら沢歩き！岩がゴロゴロで冒険感満載の沢沿いを歩いた先の「瞑想の地」とは…？沢の音が心地よく、まさに瞑想したくなる！？足場が悪いため登山経験者向けです。ご注意ください！
【ルート】日光湯元ビジターセンター→泉源→ドビン沢沿い→瞑想の地(往復) ※特別許可を得て実施

参加費 4,000 円

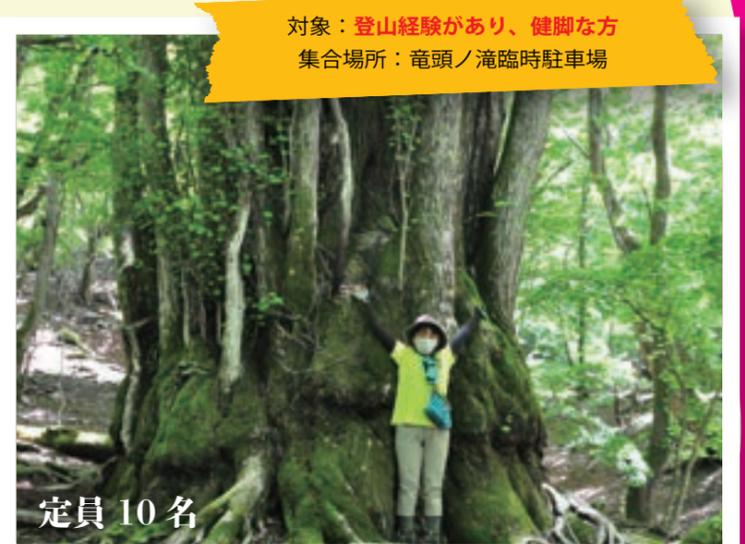


～スリル満点!! 静寂の森へ～ 鉢山峠と巨樹の森探検

6月8日(日)
9:30-15:00

かつて使われていた古道を辿り、静かな森を歩きましょう！足場が狭くキツイ斜面を下るので、悪路が苦手な方は要注意。それでも、誰もいない特別感を味わいながらの森歩きは格別です。立派な巨樹も見どころ。帰りの中禅寺湖岸歩きも気持ち良いですよ。
【ルート】菖蒲ヶ浜→鉢山峠→熊窪→中禅寺湖北岸→菖蒲ヶ浜 ※特別許可を得て実施

参加費 4,000 円



お申込み先 (自然公園財団日光支部)

✉ yumotovc.guide@npfj.or.jp

☎ 0288-62-2461 (FAX: 0288-62-2378)

お申込みの際、下記をお知らせください。

- ①氏名②令和3年～5年実施イベントの参加有無
- ③性別④年齢⑤住所(郵便番号含む)⑥電話番号
- ⑦当日の交通手段